

令和8年5月11日

## 入札公告（建築工事）

次のとおり、一般競争入札に付します。

支出負担行為担当官

新潟少年学院長 高橋寛典

### 1 競争入札に付する事項

#### (1) 工事名

令和7年度新潟少年学院庁舎坂道消雪設備改修工事

#### (2) 工事内容

別冊の図面及び仕様書等による

#### (3) 工事場所

新潟県長岡市御山町117-13

#### (4) 工期

契約締結の翌日から3箇月

#### (5) 入札方法

上記(1)について入札に付する。

落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

#### (6) 入札の手続

本件入札手続は、入札参加申請手続、入札手続等を電子調達システム（政府電子調達（GEP S）（<https://www.geps.go.jp/>））により行う。

なお、電子調達システムにより難しい者は、「紙入札事前告知書」を提出し、支出負担行為担当官の承認を得た場合に限り、紙入札方式により参加できるものとする。

### 2 競争参加資格（本公告の日現在）

- (1) 予算決算及び会計令（以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって契約締結のために必要な同意を得ている者は、同令第70条における特別な理由がある場合に該当する。

- (2) 本工事の業種区分（**建築工事**）において、法務省の令和7・8年度における建設工事の一般競争参加者の資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、法務省が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。
- (3) 法務省の令和7・8年度における**建築工事**の一般競争参加資格の認定の際に算出して得た総合数値が、**850点未満（D等級）**であること。
- (4) 競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、平成7年1月23日付け法務省営第191号会計課長通達「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領の制定及び運用について」に基づく指名停止を受けていないこと。
- (5) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受注業者（協力事務所を含む。以下同じ。）でないこと又は当該受注業者と資本若しくは人事面において関連がある業者でないこと。
- (6) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（入札説明書参照）。
- (7) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記(2)の再認定を受けた者を除く。）でないこと。
- (8) 警察当局から、暴力団が実質的に経営を支配する業者又はこれに準ずる者として排除要請があり、法務省大臣官房施設課長が契約の相手方として不適当であると認めていないこと。
- (9) 法務省が発注した工事について、予決令（昭和22年勅令第165号）第85条に基づく調査基準価格を下回る価格で契約し、かつ、当該工事の工事成績評定点が65点未満である場合には、その工事成績評定点の通知日の翌日から法務省が発注する工事の入札公告の日までの期間が1か月を経過していること。

### 3 入札手続等

#### (1) 担当部局

〒940-0828 新潟県長岡市御山町117-13

新潟少年学院庶務課用度係

電話番号 0258-35-0118

(自動応答：庶務課「3」→用度係「3」)

FAX番号 0258-31-1141

#### (2) 入札説明書等の入手期間及び入手方法

##### ア 入手期間

令和8年5月11日から同年6月30日まで

##### イ 入手方法

(ア) 入札説明書等(入札説明書別冊の図面を除く)は、上記(1)にて交付又は電子調達システムからダウンロードできる。

(イ) 入札説明書別冊の図面については、上記(1)でのみ交付(行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)第1条に規定する行政機関の休日(以下「休日」という。)を除く毎日、午前9時から午後5時まで。)するので必ず入手すること(同図面は上記(ア)の方法によっては入手できない)。

#### (3) 申請書の提出期間及び提出方法

##### ア 提出期間

令和8年5月11日から同年6月5日までの休日を除く毎日、午前9時から午後5時まで

##### イ 提出方法

電子調達システムによる。

なお、紙入札方式による場合は上記(1)の場所に持参又は郵送(提出期間内必着)すること。

#### (4) 入札、開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法

##### ア 入札

##### (ア) 入札書の提出期限

令和8年6月30日(火)午後5時まで

##### (イ) 入札書の提出方法

電子調達システムによる。

なお、紙入札方式による場合は上記(1)の場所に持参又は郵送(提出

期間内必着) すること。

#### イ 開札

##### (ア) 開札の日時

令和8年7月1日午後2時

##### (イ) 開札の場所

〒940-0828 新潟県長岡市御山町117-13

新潟少年学院会議室又は電子調達システム

#### 4 その他

(1) 手続において使用する言語は日本語、通貨は日本円、時間は日本の標準時及び単位は計量法（平成4年法律第51号）による。

(2) 入札保証金

免除

(3) 契約保証金

納付（保管金の取扱店 日本銀行長岡代理店（第四北越銀行本店））。ただし、利付国債の提供（保管有価証券の取扱店 日本銀行長岡代理店（第四北越銀行本店）又は金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(5) 落札者の決定方法

予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。おって、落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条に基づく調査基準価格を下回る場合は、予決令第86条

の調査を行うものとする。

(6) 手続における交渉の意図の有無

無

(7) 契約書の作成の要否

要

(8) 本工事に直接関連する他の工事の請負契約を本工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無

無

(9) 関連情報を入手するための照会窓口

上記 3 (1)に同じ。

(10) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記 2 (2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記 3 (3)により申請書を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(11) 詳細は入札説明書による。

-